

予算審査特別委員会質疑レポート

令和4年度予算審査特別委員会は、3月15日から18日までの4日間開催され、各議員から延べ125件の質疑がありました。そのうち主な内容をご紹介します。

予算審査特別委員会委員長 長谷川 秀 樹
副委員長 村 井 利 行



総務費

交通事故抑制支援事業



杉本議員

補助対象となるペダル踏み間違い急発進抑制装置は何種類か。また、対象にならないものもあるのか。

【答弁】国土交通省によると11種類の装置があり、すべての装置を補助対象とする。

総務費

町有林保育管理事業



長名議員

野ネズミ駆除のため、ヘリコプターによる薬剤散布とあるが、飲み水等への影響は大丈夫か。

【答弁】ダム周辺は道有林となり、薬剤は民有林のみの散布となるので、本町の水道への影響はない。

総務費

ふるさと応援寄付金推進事業



鈴木議員

寄付の使途目的を廃止すると、寄付者の意欲が低下するのでは。

【答弁】全国的な傾向として、返礼品を目的とした寄付がほとんどである。寄付金の活用内容は、ホームページなどでお知らせしていく。

総務費

自動車管理事務



小玉議員

4月からアルコールエックが義務付けされるが、その対策は。

【答弁】アルコールエッカーを購入し、各課に設置。管理職が運転前、運転後に確認する。購入金額は30万円程度。

総務費

電子機器管理業務



鈴木議員

インターネット閲覧に利用している北海道クラウドが、サイバー攻撃などでダウンした場合の本町への影響は。

【答弁】インターネット回線と行政のネットワークは分離されており、北海道クラウドがダウンしたとしても業務に心配はない。町のサーバーは、複数のファイアウォールで対策しているため、町全体に影響が及ぶことはない。

民生費

総合健康福祉センター管理運営事業



進藤議員

令和4年度から、ゆめりあホールの音響、照明管理運営を業者委託にした理由は。

【答弁】専門性が必要な業務であることから、業務委託とした。職員の負担軽減にもつながる。

民生費

老人クラブ補助金



西内議員

補助金額が例年に比べ増額となった理由は。

【答弁】老人クラブの研修で福祉バスを利用していたが、令和4年度から福祉バスを廃止したため、借上げ料を計上した。

民生費

高齢者除雪事業



村井議員

高齢者除雪事業、高齢者等除雪助成事業トータルで前年比58万4千円増額しているがその要因は。

【答弁】高齢者等除雪助成事業の対象者枠を、町民税非課税世帯のみから均等割のみの世帯まで広げたため。

衛生費

ごみ収集事業



進藤議員

小型家電回収を行行政区衣類綿製品回収と合わせて実施することを検討するとあったが、その後の動向は。

【答弁】小型家電回収品の分類が難しいため、役場での回収のみとする。

危険空き家対策事業



鈴木議員

大雪による損壊が見られる空き家が散見される。昨年度と同等の予算であるが、対策は考えているのか。

【答弁】屋根からの落雪が車道まではみ出している空き家も報告されている。雪解け後には早急に巡回を行い、指導を進めていく。

熱供給センター運営事業



村井議員

バックアップボイラーの重油代が当初予算より大幅に増額された。設置業者への対応は。

【答弁】担当所管課も設置業者と協議しながら、当初の予定量まで近づけるべく努力し、3月からはかなり改善が図られている。

滝川地方消費者センター負担金



西内議員

令和4年度から成人年齢が18歳に引き下げられるが、若年者への消費者被害防止の取り組みは。

【答弁】新十津川農業高校の生徒への啓発チラシの配付と、町広報、ホームページなどでの周知を行う。

そっち岳スキー場管理運営事業



長名議員

新型コロナウイルスの影響によりスキー場を休場した期間が長かったが、シーズン券を購入した方への対応はあるのか。

【答弁】払い戻し等の対応は考えていない。

衛生費



小玉議員

資源回収奨励事業
小型家電回収の手数料が倍以上増額している。今後の増額の見込みと、無料での回収の考え方は。

【答弁】さらに増額するようであれば、何らかの対策を講じていかなければならないと考えている。

農林水産業費



西内議員

農産物等PR推進事業
7・8月の毎週月曜日、役場前で農産物を販売するとのことだが、PRが目的であれば土日での開催がよいのではないかと、また、PRチラシを配布する近隣市町は。

【答弁】農業者の意向を聞き取り協議して決定した。平日は、地域公共交通乗降者や職員の利用などが見込まれる。曜日は客が来店しやすいよう固定する。チラシ配布は滝川市、砂川市。

土木費



安中議員

道路維持管理費
南9号線の舗装改修工事は全長30メートルとあるが、一時的な工事か。また将来的に大規模な改修を考えているか。

【答弁】過去、平成10年、20年と同様の工事を実施している。北電の鉄塔の影響で大規模な改修が難しいことから、経費面も考慮した上での対策としている。

教育費



西内議員

小学校特別支援教育事業
医療ケアが必要な児童が入学する場合、必要な設備や備品購入に際し、保護者負担を求めることはないか。

【答弁】訪問看護師等の派遣委託に係る費用や施設設備等の整備などはすべて町で対応し保護者負担はない。

農林水産業費



鈴木議員

水稲種籾購入費助成事業
1袋1万円以上する種子への補助が1100円と少なすぎる。は種の条件によっても差があることから不公平感があるのでは。

【答弁】あくまで種籾の重量に対しての助成とさせていただいた(1kgあたり55円)。

農林水産業費



小玉議員

北海道農業担い手育成センター負担金
総合戦略にも掲げている担い手確保において、センターをどのよう活用する予定か。

【答弁】担い手の受け入れ態勢を整備した段階で、全道的に周知をする上で活用する。

教育費



杉本議員

育英事業
新型コロナウイルスの影響により収入不足を生じる家庭もあると考える。給付型奨学金を町として考えていないか。

【答弁】町の給付型奨学金は考えていない。

教育費



小玉議員

中学校修学旅行等保護者負担軽減事業
保護者負担の上限設定について、負担額を超えた額について1万円を限度に助成するとなると、実質、保護者負担に上限を設けたと変わらないのでは。

【答弁】7万5千円を超える分については、1万円を上限に助成するが、極力1万円の範囲内で収まるよう学校側で企画する。